

会報 すばる

2021年1月発行 Vol.23 — 第1号
 社会福祉法人 銀河
 生活介護事業所 すばる/共同生活介護事業 サンハイツ霞ヶ丘Ⅱ
 地域生活支援事業 こんぱす・おりおん
 〒969-1155 本宮市本宮字舞台 53番2号
 TEL:0243(33)1447 FAX:0243(33)1448
<http://www.ginga-motomiya.jp>



理事長挨拶

社会福祉法人銀河 理事長 島田 和夫

利用者の皆さんが一番楽しみにしていた、Gフェスや日帰り旅行など全ての外部の行事は中止せざるを得ない状況になってしまいました。社会福祉協議会主催の芋煮会や本宮ライオンズクラブ主催のそば打ちも、昨年の台風と新型コロナウイルスの影響で、これも中止になりました。例年、屋外行事を楽しんでいる利用者の皆さんの目の輝きと、喜びを現す盛り上がりは、日頃見られないような解放感を体全体で表しておりしました。

「すばる」を利用している皆さんは、毎年月に1・2回は施設以外に出向く活動が組み込まれ、日常にない触れ合いを求め楽しんでいました。しかし、今年はすべてが感染防止に注意しながらの内部だけの屋内での行事となってしまいました。施設内で、ミニ模擬店を作り、射的やボールすくいを楽しんだり、ミニ喫茶を開いたりして、利用者さんに楽しんでもらえるように職員が工夫して取り組んでいます。

早くコロナより解放され日常生活に戻る日が待ち望まれますが、未だにその見通しがいいことは全く残念です。「三蜜を避ける」新しい生活様式は大切なことです。しかし、利用者と職員の触れ合いが福祉施設の基本です。信頼関係は触れ合いや、言葉の掛け合いにより深まっていくものです。

家族の皆様と、利用者の家庭での様子や健康状態を密に連絡を取り合える体制を取りながら、職員の方々も自らの健康に最大の注意をしつつ、手ごわい「新型コロナウイルス」から感染リスクの大きい人をがっちり守ることが一番大切なことだと思います。「すばる」では、幸い感染者は発生していません。皆様の一層のご協力よろしくお願い申し上げます。

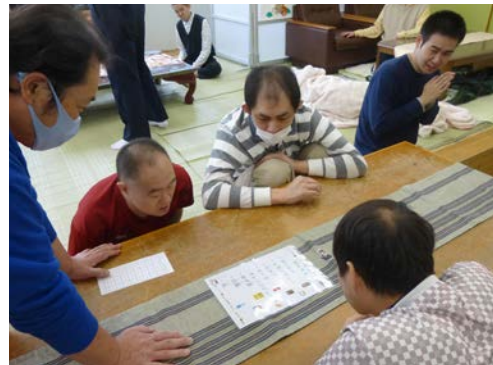
「すばる」の経営は、新型コロナウイルス状況下でも堅実な経営が求められます。「新しい生活様式」だけでなく「新しい社会」にならないかと願っています。例えば、障がいを持った方ゆえの高い感染リスクにより、施設経営減収が極端にならないように「日額支払い方式」ではなく、職員の賃金や建物等の維持費を勘案した「月払い方式」であれば、余計な不安・心配は少なく利用者を大切に考える経営に集中できます。そんな社会を強く望むこの頃です。



令和2年4月8日、花見兼4月の誕生会をすばる駐車場で開催いたしました。外出ができないので、隣の本宮まゆみ小学校さんの桜を見ながら楽しく過ごしました。少し肌寒かったのですが、みんなが笑顔で過ごせるっていいですね。ちなみに今回は団子ではなく、タイ焼きでした。二本松にあるとてもおいしいという評判のお店です。あんこがたくさんでほんとにおいしかったです。また食べたいなあ。



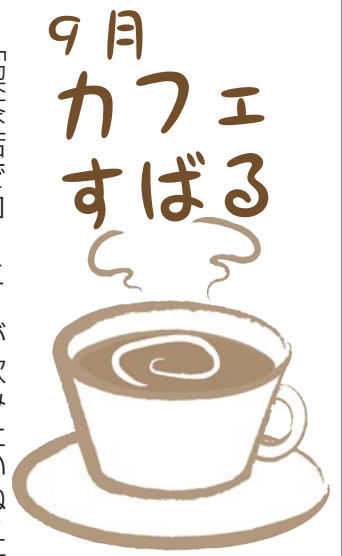
「今年はお祭りもないんだねえ」という利用者さんのつぶやきに応え、施設内という縛りがありますが、職員が手作りの七夕祭りをプレゼントいたしました。手作りの吹き流しや提灯で装飾をし、ボールすくいや射的などを楽しみました。今回の一番人気は、かき氷体験コーナーで、自分でかき氷を作り、好きなシロップをかけて美味しそうに食べていました。お昼は唐揚げと、手作りのピラフ。デザートはアイスクリームと、夏を満喫しました。



「喫茶店でコーヒーが飲みたいねえ」「コロナで行けないよね」利用者さんと職員の何気ないこの会話が今回の行事の発端でした。「コーヒーだけ?」「どうせならアイスも欲しいよね」こんな感じで盛り上がり、最終的に「カフェ すばる」となりました。

利用者さんが好きな飲み物を注文し、店員に扮した職員は、「お待たせいたしましたあ。レモンティーとアイスパフェです。ご注文は以上でよろしいでしょうか」...頑張りました。

話題の鬼滅力フェを勝手に意識して、ポスターと厄除の面を作成しています。雰囲気は出てるでしょ。またやりたいな。



令和2年度 すばる自治会役員選挙



令和2年4月23日、令和2年度すばる自治会役員選挙の投票が行われました。利用者全員が投票し、令和2年5月1日に任命式が行われ、小林管理者より任命書が授与されました。今年度の役員は次の通りです。

会長…山崎 恵美
副会長…渡辺 宏恵・渡辺 剛
書記…根本 勝・栗原 隆行
一年間よろしく願います。

お知らせ



令和2年10月30日に本宮市社会福祉協議会様より、米20kgとアマビエだるまをいただきました。アマビエだるまには、「蔓延する疫病に負けないぞ」「だるまのように、日本が早く起き上がるように」などの意味が込められているそうです。利用者さんに少しでも明るく楽しく過ごしていただけるように、職員もより一層頑張ります。ありがとうございました。

寄附金

船引町の横山寿子様より、瓶いっぱい詰まったご寄付をいただきました。ティータイム用のお菓子を購入し、みんなで美味しくいただきました。ありがとうございました。



利用者の作品紹介

鬼滅の刃 アイロンビーズ



映画も公開され、大人気の「鬼滅の刃」。世の中にはいろいろなコラボも生まれていますね。私たち、すばるも流行に乗ってみました。アイロンビーズでキャラを利用者さんに作成していただき、玄関先に展示しました。

先日にも記念にと親子で写真を撮っていた方がいらっしゃいました。頑張った皆さんのキャラクターを作りましたので、ぜひ見学にいらしてください。

また、「鬼滅の刃 第2弾」として、巨大貼り絵を作成中です。完成次第、玄関先に展示いたします。利用者さんたちの力作にご期待ください。



誕生者紹介



4月 伊藤あゆみさん・栗城嘉隆さん
5月 八木沼良平さん・渡辺宏恵さん・渡辺ゆかりさん
6月 伊藤麻美さん・高橋香里さん
7月 荒木良広さん・増子和重さん
8月 伊藤真紀さん・斎藤孝子さん・根本勝さん・千葉敏夫さん・佐久間謙一さん
9月 阿部修馬さん・黄海麓さん・菅原千紗子さん
皆さんおめでとうございます！

お知らせいたします



すばる、GH開設時より一緒に過ごしてきました伊藤真紀さんが令和2年11月21日永眠されました。笑顔で皆を喜ばせて下さいました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

昨年はいろいろなことがありました。ほとんどの行事が中止になったり、悲しい出来事があったりと、残念な一年でした。今年はぜひ明るい年にしたいものです。すばるの利用者、スタッフの良いところは、ポジティブである事です。「外がだめなら中で楽しむ」ということで、換気や消毒を徹底しながら、室内の活動を充実していきたいと思えます。

「今まで」よりも「これから」を大事にしてコロナ禍を明るく楽しく乗り切っていきます。